

# Governor's Monthly Letter

2016-2017 第2610地区活動方針「語り合おう ロータリー」



「白鷺」小矢部川上流



## 「語り合おう ロータリー 3」

2016-2017年度地区大会は、志田洪顯氏をRI会長代理としてお迎えし、無事開催することができました。地区内のロータリアンおよび関係する方々には、バスタガバナーをはじめと多くの方に参加していただき誠にありがとうございます。またご来賓や他地区のガバナーや令夫人には貴重な時間を割いてご出席を賜り深く感謝申し上げます。

本大会に臨むにあたり、ジョンF・ジャームRI会長のテーマ「人類に奉仕する ロータリー」を基に、「語り合おう ロータリー」をテーマとして開催いたしました。私はロータリアンの活動の基軸は、それぞれの地域にあると思っています。個々がまず自分たちが住んでいる「ふるさと」を愛する心を持ち、活発に奉仕活動を実践することで、いつかは人類の平和と繁栄に繋がるものと確信しています。その意味も含めて指導者育成セミナーと本会議の記念講演には、「語り合おう」、「学び合おう」、そしてそれらに通じる「こころ」を中心に据え講師を選任いたしました。

指導者育成セミナーでは、(財)ケーブルテレビ連盟理事長吉崎正弘氏に「地域は本当に元気になれるのか?」と題して講演をいただきました。吉崎氏は、郵政省時代は総務審議官として手腕を発揮された方で、講演ではその経験で培われた緻密なデータを基に、大変説得力のあるお話をいただきました。人口消滅可能性都市のデータでは、2610地区内の市町村名が多く含まれていることに少しショックを覚えました。しかしながら「都会と田舎との区別は、東京も田舎も地域との捉え方がある。また福祿寿を例えて人の元気さの大切さ、創造性を発揮することで地方は必ず元気になる。しなければならない。気分を上向きにしたこころの持ち方が大切だ」との言葉に再び元気が湧いてきました。

記念講演では、東洋思想研究家・作家の境野勝悟氏から「日本のこころの教育」と題してご講演をいただきました。「さようなら」の言葉の意味の探求から始まり「日本人のこころ」についての奥深いお話の中で、「日の丸」国旗の由来、太陽を最も大切に、自然を尊んできた古来の日本の文化など、私たちが忘れかけていたこと、気付かなかった「日本のこころ」を再認識することができ大変勉強になりました。

また、RI会長代理としてご臨席いただいた志田洪顯様からは、大会でご挨拶をいただくばかりでなく、滞在中に多くのご示唆をいただきました。規定審議会の改定を受けたクラブの対応や、時代と共に大きく変わるロータリーの価値観や、一般ボランティア活動とロータリーの奉仕活動の違いの説明など、穏やかな人柄でありながら、高い見識から発せられるご意見は、とても印象深く、多くのことを学ばせていただきました。

地区大会のオープニングでは、南砺平学校の郷土芸能部による「五箇山民謡」をお届けいたしました。平高校は、世界遺産「合掌づくり」の里に位置し、交通の便は決して良くない山深い僻地の学校です。また五箇山は日本最古の民謡と云われる「こきりこ節」のふるさとで、古くから伝わる民謡を傳承しようと、地域住民と高校生が一体となり、保存会をたちあげ、そのシンボリック的存在として活躍しているのが平高校郷土芸能部です。彼らの凛とした演奏・演舞を目の当たりにして胸の奥から熱いものがこみ上げてきたのは私だけではないと思います。

「どこで会っても やあとやおうよ、見つけたときにゃ おいと呼ぼうよ、遠い時には 手を振り合おうよ、それでこそ ロータリー」  
ロータリークラブは、単なる知人の集まりではなく、心の通い合う友人の集まりです。人のお役に立つ心を育もうと心掛けていますが、日頃は気付かない仲間同士の「こころの触れ合い」こそ、ロータリー活動を支える原点であり、大きな魅力ではないでしょうか。

最後になりますが、大会開催にあたり、南砺ロータリークラブの皆様には、熱血漢・荒井実行委員長を先頭に、企画から運営まで長期間にわたり献身的に活動していただきました。本会議の運営は粛々と進行し、参加された皆様からお褒めの言葉をいただきましたが、その舞台裏では様々な苦勞があったのではと推察されます。東となみロータリークラブの皆様には、宴会部門全てを取り仕切っていただき、素晴らしい企画で盛り上げていただきました。砺波ロータリークラブの皆様には会場全を提供いただき、陰に日向に援護射撃を頂戴しました。ホストクラブ、コ・ホストクラブの皆さまに感謝申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。

ガバナー 岡部一輝

2016.11  
vol. 05

Rotary International District 2610



人類に  
奉仕する  
ロータリー





国際ロータリー 第2610地区  
2016-2017

# 地区大会

語り合おう ロータリー

10月22日(土)  
～ 23日(日)

会場／砺波市文化会館

ホスト：南砺RC コ・ホスト：砺波RC・東となみRC



10月22日(土)

指導者育成セミナー・地区大会 本会議 I 砺波市文化会館



やや緊張気味です  
岡部一輝ガバナー 開会挨拶



「地域は本当に元気になれるのか？」  
吉崎正弘氏 講演



RI会長代理 志田洪顯様  
ご挨拶



ご祝辞 砺波市長  
夏野 修様



米山学友ホームcomingsスピーチ  
ファム君 日本とベトナムの  
懸け橋になってください



ロータリー財団地区補助金プロジェクト賞  
白山石川RC、高岡万葉RC、小矢部中RC



10月22日(土)

# RI会長代理夫妻歓迎夕食会

砺波ロイヤルホテル

音頭で乾杯  
中尾哲雄研修リーダーの



水木ようこ  
シャンソンの夕べ



今日もワインがうまい  
志田洪顯 RI会長代理

10月23日(日)

# 地区大会 本会議 II-1

砺波市文化会館



凜とした演舞の平高校郷土芸能部  
大絶賛の嵐でした



83歳とは思えない見えない声の  
張りで聴衆を魅了します  
荒井進 地区大会実行委員長



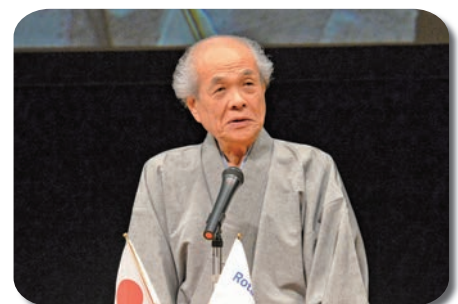
AKBより郷土芸能部が一押し!  
田中幹夫南砺市長 祝辞



米山奨学生を代表して  
徐 久翔さん



たどたどしい日本語が会場を和ませ  
てくれました  
受け入れ交換学生の皆さん



記念講演 境野勝悟氏  
「日本のこころの教育」  
感銘しました



村山さん おめでとうございます  
職業奉仕リーダーシップ賞



ロータリーの未来は皆さんの双肩に  
かかっています  
ローターアクト最優秀クラブ 珠洲RAC



城端蒔絵 小原好喬塗師に  
よる渾身の一作を贈呈しました

10月23日(日)

## 地区大会 本会議 II-2

砺波市文化会館



大会鍵の伝承 加賀RCへ



力強く決意表明  
下ロガバナーエレクト



プログラムを終了しホッとしました  
岡部一輝ガバナー閉会の挨拶

10月23日(日)

## 大懇親会

砺波ロイヤルホテル



軽快なリズムで皆さんノリノリ  
スキャスチールドラムオーケストラ



語り合おう ロータリー  
笑顔が満ち溢れた大懇親会でした



締めは名コンダクターの指導で  
手に手つないで

### 地区大会 大会決議委員会 決議案が採択されました

#### 【第1号議案】 前年度地区財務決算の承認について

国際ロータリー第2610地区2015-2016年度地区監査報告が各クラブに対して遺漏なく行われたことを確認し、その監査の結果が妥当かつ公正であったことが報告されました。前年度地区財務決算を本地区大会において正式に承認し、採決することを決議いたします。

#### 【第2号議案】 次期地区大会開催地並びにホストクラブについて

国際ロータリー第2610地区2017-2018年度地区大会は、石川県加賀市において加賀ロータリークラブをホストとして開催することを決議いたします。

### 国際ロータリー第2610地区 2016-17年度 地区大会を省みて

地区大会実行委員長  
荒井 進 (南砺RC)

原稿の要請があり、岡部ガバナー、志田RI会長代理、吉崎正弘氏、境野勝悟氏の挨拶、講演内容を、と思ったが、いずれ1ヶ月内に総集編がCDになって公開されると聞き、誤解、間違いが生じかねない失礼なリスクを避けるべきと考え、地区大会についての思い出話を、つれづれなるがまま書かせていただくことにした。

実行委員会のコンセプトは「土徳の里、南砺にふさわしい地区大会を、シンプル、かつスマートに」であった。



スローガンとしては会員一同が「品位・礼節を重んじ明るく楽しく元気良く」であった。我々ホストクラブ会員も、コ・ホストクラブの砺波RC、東となみRCの皆さんもよく理解し、協力していただいた。20回近く実行委員会を開催したが、現地での調査、協議等も含めそれこそ明るく、楽しく取り組めたことに感謝申し上げたい。

大会を引き受ける上で気がかりだった事は、場所の問題であった。できるなら南砺市内で、しかもコンセプトにふさわしい世界遺産合掌造りの里、五箇山エリアを夢に描きシュミレーションしてみたが、参加人数と建物の規模で折り合いがつかなかった。やむを得ず、砺波RCにご協力願ひ、砺波市文化会館をお借りすることになった。大ホールの収容人員は1,200名ということなので指導者育成セミナー、本会議ともキャパシテイ的には問題ない。問題は、大懇親会の会場であった。RI会長代理ご夫妻歓迎夕食会はせいぜい150名程度なので問題はなかった。ところが、大懇親会900名前後を考えると、さてと頭を抱えた。

夕食会、大懇親会等宴会はコ・ホストクラブの東となみRCさんにご担当いただいた。会場は砺波ロイヤルホテルしかない。しかし、そこでは着席で900人前後は困難であった。東となみRCにお任せしたとは言え、ロータリアンにも高齢者が増加の中、立食で大丈夫か？と気を揉んだ。最終的には東となみRCさんが両方叶えられるような設定を考えていただき、正直ほっとした。

まだ、総括、反省会をやっていないが、思い起せば、昨年2月25日、県立南砺平高校校庭に、まだ残雪が目立つ頃、来年の10月23日(日)に郷土芸能部に出演をお願いしたいと予約に行った。今のところ予定は入っていないが学校関係の公式行事が入ればそちらを優先させざるを得ませんので確約はできません、と言われた。ま、賭けた、と思いながら、とにかく予約した思い出がある。

地区65クラブ会員の皆様に参加をお願いするため、PRキャンペーン隊を組織し、7月に入ってから手分けして、各クラブを訪問しお願いをした。どこのクラブからも歓迎していただき、暖かい言葉をいただいたことは今も忘れない。いや、ロータリアンである限り忘れないであろう。現実に皆様からは1,400人を超えるご登録をいただき、大会当日の出席者も950人もの大勢の方にご協力いただいたこと改めて感謝申し上げたい。

岡部ガバナーを送り出したクラブとして、全員が力を合わせてガバナーを支えるのは当然であろうが、当初は多少の温度差があった。7月に入って新しい期を迎え、ガバナーの公式訪問スタート、PRキャンペーンの始動、関係機関、来賓の確認、大会プログラムの作成協議等取り組む内容が激しくなってきた。そんな中、ガバナーが65クラブもある公式訪問に黙々と取り組む姿に胸を打たれ、「おらっちゃんも、もっと頑張らんといかん、ガバナーを支え、地区大会を成功させよう」とさらに行動に拍車がかかってきた。実行委員長として、この雰囲気は崇高であり、友情の深さに胸を熱くした。この日のことも私は忘れない。素晴らしいガバナー、素晴らしい仲間にも恵まれた。これがロータリーの真髄であろう。

それぞれが、主業を持ちながらの全面的な協力は一朝一夕のものではない。家庭での奥様方の協力があつたからこそ、を忘れてはなるまい。

企業もそうであるが、組織の運営は、核になる人間が重要である。準備から当日の運営、撤収まで実に見事であった。感謝しかない。

登録者と出席者の数が次第に確認され、数的には安堵の中で大会を迎えた。リハーサルというのは重要である、最終的な確認であるから。しかし私は吉本興業のお笑いを見る以上に腹を抱えて大笑いするほど楽しかった。もちろん、当のご本人方は真剣であったが、お許しいただきたい。私にも、会員の皆さんにも、地区大会の体験は得がたい勉強になったように思う。

私は、11月末で83歳になる。家内が、大会でのお父さんの最後？を見たいというので長女と、長女の娘で大学生の運転で大会を見学させた。ロータリーの熱い奉仕の精神に感動し、何か感ずるところがあったらしい。健康で美しい人生を歩んで欲しい。

私は、新渡戸稲造の武士道が大好きで身の回りから離さない。岡部ガバナーは今、抛って立つべき“日本の精神”、武士道の道を歩んでいるのではなかろうか。決して古いと申し上げているのではない。日本人が忘れてはならない武士道の精神。礼節を重んじ、武士の情けを知る「サムライ」に思われて仕方がない。境野勝悟先生の薫陶もあるのだろうか。志田RI会長代理の挨拶の中にも言葉は違うが、高い評価の中身にそれらを示されていたように思う。

終わりに、素晴らしいチャンスを与えてくれた岡部ガバナー、ご協力いただいた砺波RCの皆様、東となみRCの皆様、ウイズ・ケイの河合代表、ホストクラブ会員の皆様に感謝のお礼を申し上げる。

# 例会出席報告 (9月分)

2016年9月末日現在

区分	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)			区分	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)			
						期初	月末	増減							期初	月末	増減	
石川第1分区A	河 北	80.53	37	83.09	33	24	25	1	富山第1分区	朝 日	57.00	65	65.00	62	25	25	0	
	河 北 南	80.30	38	84.85	30	16	22	6		黒 部	70.98	59	71.88	60	15	16	1	
	金 沢	90.00	18	90.13	13	112	119	7		黒部中央	85.71	28	82.94	34	20	21	1	
	金沢東	86.47	25	87.64	23	98	103	5		滑 川	75.00	52	78.33	48	5	5	0	
	金沢香林坊	79.99	39	82.50	35	111	112	1		入 善	78.13	45	79.75	43	9	8	-1	
	金 沢 南	92.52	11	93.87	6	55	56	1		宇 奈 月	64.47	63	61.40	65	19	19	0	
	<b>6 R C</b>	<b>84.97</b>	<b>4</b>	<b>87.01</b>	<b>3</b>	<b>416</b>	<b>437</b>	<b>21</b>		魚 津	77.93	46	80.23	41	32	32	0	
石川第1分区B	白 山	72.95	57	77.60	52	33	33	0	魚 津 西	72.31	58	77.39	55	30	29	-1		
	白山石川	81.68	33	79.96	42	33	33	0	<b>8 R C</b>	<b>72.69</b>	<b>9</b>	<b>74.62</b>	<b>9</b>	<b>155</b>	<b>155</b>	<b>0</b>		
	金沢百万石	65.74	62	63.98	64	46	46	0	越中八尾	98.85	4	99.62	3	21	22	1		
	金 沢 北	78.76	43	79.72	44	47	49	2	上 市	80.79	35	80.51	40	21	21	0		
	金沢みなと	79.19	41	81.58	38	41	42	1	立 山	70.58	60	66.66	61	17	17	0		
	金 沢 西	88.95	20	89.73	14	50	52	2	富 山	76.08	49	78.32	49	95	99	4		
	野々市	91.96	12	87.90	22	40	40	0	富山シティ	64.20	64	64.76	63	78	81	3		
	<b>7 R C</b>	<b>79.89</b>	<b>7</b>	<b>80.07</b>	<b>7</b>	<b>290</b>	<b>295</b>	<b>5</b>	富山南	69.76	61	73.15	58	58	58	0		
石川第2分区	加 賀	87.96	21	89.14	17	49	54	5	富山みらい	77.78	47	79.41	45	80	80	0		
	加賀中央	82.58	32	89.40	15	33	33	0	富 山 中	81.14	34	81.87	37	59	60	1		
	加賀白山	86.85	24	87.22	24	29	32	3	富 山 西	95.83	5	95.68	5	63	64	1		
	小 松	80.62	36	77.41	54	57	57	0	富山大手町	75.35	51	77.89	51	48	50	2		
	小 松 東	83.07	31	82.08	36	33	34	1	<b>10 R C</b>	<b>79.04</b>	<b>8</b>	<b>79.79</b>	<b>8</b>	<b>540</b>	<b>552</b>	<b>12</b>		
	小松シティ	86.02	26	87.01	26	30	31	1	射 水	91.06	14	89.24	16	28	29	1		
	能 美	85.78	27	87.19	25	57	58	1	東となみ	79.76	40	81.32	39	20	21	1		
	山 中	77.50	48	77.50	53	20	19	-1	新 湊	87.74	22	85.74	28	43	43	0		
	<b>8 R C</b>	<b>83.80</b>	<b>5</b>	<b>84.62</b>	<b>5</b>	<b>308</b>	<b>318</b>	<b>10</b>	新湊中央	75.00	52	77.92	50	15	16	1		
石川第3分区	羽 咋	90.38	17	90.72	11	27	26	-1	高 岡	100.00	1	100.00	1	68	70	2		
	中能登まほろば	73.61	54	78.59	47	18	18	0	高岡万葉	99.43	3	98.70	4	75	77	2		
	中 島	90.75	16	91.06	10	9	9	0	砺 波	92.54	10	90.33	12	49	51	2		
	七 尾	73.57	55	73.67	57	51	51	0	<b>7 R C</b>	<b>89.36</b>	<b>1</b>	<b>89.04</b>	<b>1</b>	<b>298</b>	<b>307</b>	<b>9</b>		
	七尾みなと	95.58	6	91.82	8	45	47	2	氷 見	83.93	30	85.83	27	41	42	1		
	志 賀	78.95	42	83.33	32	19	19	0	氷見中央	75.39	50	72.82	59	13	13	0		
	富 来	73.50	56	75.87	56	15	16	1	南 砺	90.87	15	88.28	19	52	51	-1		
	<b>7 R C</b>	<b>82.33</b>	<b>6</b>	<b>83.58</b>	<b>6</b>	<b>184</b>	<b>186</b>	<b>2</b>	小 矢 部	89.22	19	88.94	18	38	38	0		
	石川第4分区	穴 水	93.02	8	91.56	9	14	14	0	小矢部中	93.61	7	92.86	7	43	43	0	
能 都		92.86	9	88.22	20	37	36	-1	高 岡 北	84.20	29	85.49	29	42	43	1		
珠 洲		87.23	23	83.35	31	27	25	-2	高 岡 西	100.00	1	100.00	1	61	62	1		
内 浦		78.33	44	79.09	46	16	16	0	<b>7 R C</b>	<b>88.17</b>	<b>3</b>	<b>87.75</b>	<b>2</b>	<b>290</b>	<b>292</b>	<b>2</b>		
輪 島		91.67	13	88.16	21	31	31	0	<b>65RC合計</b>			<b>83.21</b>		<b>83.62</b>		<b>2,606</b>	<b>2,664</b>	<b>58</b>
<b>5 R C</b>		<b>88.62</b>	<b>2</b>	<b>86.08</b>	<b>4</b>	<b>125</b>	<b>122</b>	<b>-3</b>										

R財団 寄付者

メジャードナー

下口 幸雄 9月23日 加 賀  
 中田 佳男 9月13日 富 山  
 津田 達雄 9月 1日 砺 波

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

松井 孝憲 9月15日 金 沢 西 4回  
 堀井 隆栄 9月23日 加 賀 3回  
 竹内 和良 9月23日 加 賀 1回  
 中川 敬雄 9月23日 加 賀 1回  
 西村 博邦 9月 2日 高 岡 1回

ポール・ハリス・フェロー

竹田 徳文 9月 7日 金沢みなと  
 阿戸 英司 9月23日 加 賀  
 久保田康宏 9月23日 加 賀  
 羽田 睦朗 9月 9日 魚 津  
 飯田 修平 9月 1日 砺 波

クラブ寄付

七尾みなとRC 創立30周年記念事業  
 3,000ドル 9月30日

米山記念奨学会 寄付者

米山功労者 メジャードナー

新家 久司 9月20日 金 沢 11回  
 中田 佳男 9月13日 富 山 11回  
 津田 達雄 9月 6日 砺 波 24回

米山功労者 マルチプル

八十山和代 9月 9日 小 松 3回  
 長野 守光 9月28日 小 松 東 3回  
 室崎 靖 9月14日 高 岡 6回

クラブ扱い特別寄付

七尾みなとRC 創立30周年記念事業  
 15万円 9月30日

会員異動 (入会・退会)

◆入 会◆

上田 智子 9月21日 河 北  
 小山 英治 9月 5日 金 沢 東  
 高多 倫正 9月 5日 金 沢 東  
 廣田 孝司 9月 9日 能 美  
 浅木 和朗 9月 5日 富山ティ  
 石井 良行 9月 5日 富山大手町  
 沖 秀任 9月 5日 富山大手町  
 吉田 康之 9月 9日 高岡万葉

◆退 会◆

松本 睦己 9月28日(転 勤) 金 沢  
 五ヶ谷修代 9月30日(一身上の都合) 加 賀  
 上山 博 9月30日(一身上の都合) 山 中  
 岡村 茂英 9月15日(一身上の都合) 珠 洲  
 水野日登志 8月31日(一身上の都合) 入 善  
 鍛冶 義明 9月 1日(健康上の理由) 魚津西  
 山瀬 孝 9月30日 富山みらい  
 作道 和宏 9月16日 新 湊  
 福島 正力 9月30日(職務繁忙) 小矢部

活動報告

新湊ロータリークラブ 交換学生ミーティング

2016年10月1日(土)~2日(日) 「9人の交換留学生、新湊の祭りを楽しむ！」

今年1月に全国公開された映画「人生の約束」の舞台となった「新湊曳山まつり」に、今年も2610地区の交換学生がやってきました。石川・富山合わせて9人。この招待事業も25回目を迎えます。まずは例会で法被を贈呈、Boys&Girlsは大はしゃぎ。その恰好のまま射水市の夏野市長を表敬し、祭りの観覧席へ。13本の花山の豪快な曳き回しを堪能しました。

その後には、クラブ員が役員を務める曳山の引き子に…。実際の重量感ある曳山に大感動。また、町内の方々も拍手で迎えてくれ、日本の伝統文化を楽しみました。

もう一つの体験は温泉経験。一人のGirlがかなり恥ずかしがったそうですが、全員で天然温泉「海王」へ…。(こちらも当クラブの会員が経営)そして、再び提灯山に衣替えした曳山を見学し、その綺麗さに大興奮。学生のたつての希望で日本の「やし」を見学、多くの人混みをぬって射的や輪投げを楽しみました。宿泊は地域のコミュニティセンターにて。1階のBoysはダウン、2階のGirlsは深夜までおしゃべり…本当に元気でした。

翌日は、海王丸パークから観光船に乗り、エサに群れる海鳥に歓声を上げ50分の船旅を楽しみました。昼食は、握りずしに挑戦。全員が「すし大好き」とのことで、自らネタをつまみシャリにのっけ大喜び。中にはおにぎりのような鮓もあり大笑いしていました。元気な9人。果たして日本の伝統文化を楽しんでもらえたかな？





6日(日)	第1回地区国際青少年交換派遣学生オリエンテーション	富山
"	高岡ロータリークラブ65周年記念	
"	第2回会員拡大増強委員会	富山
12日(土)	白山石川ロータリークラブ15周年記念	
13日(日)	富山第4分区 I M	ホスト:氷見中央RC
17日(木)	ロータリー情報委員長会議	クロスランドおやべ
20日(日)	第4回地区職業奉仕委員会 および 第2回クラブ職業奉仕委員長会議	石川県地産産業振興センター
26日(土)	第2回地区ロータリー財団委員会 ロータリー学友会 報告会・交流会	金沢都ホテル
28日(月)	ロータリー財団地域セミナー	ウェスティンゴヤキャッスル(名古屋)
29日(火)	R1会長歓迎晩餐会 メジャードナー午餐会	"
"	第2回ガバナー会議 第2回GETS等	"
30日(水)	ロータリー研究会	"

## R財団留学報告(2)

### 関 晃裕 様 (グローバル補助金奨学生)

金沢大学医学部・附属病院集中治療部に所属。  
この春からアメリカのニューヨーク市のマウントサイナイ医科大学に肝硬変治療の研究のためロータリー財団グローバル補助金奨学生として留学されました。

皆様いかがお過ごしでしょうか。早いものでニューヨークに来てから半年が経ち、秋も深まり朝夕に肌寒さを感じるこの頃です。

Manhattan内での爆発テロや、列車の脱線事故や衝突事故など物々しいニュースが立て続けにありましたが、おかげさまで何事もなく研究、私生活ともに充実した日々を送らせていただいております。

私の所属するラボはインド出身のボスとフランス人のMD、韓国人のポスドク、そして日本人の私と国籍多彩ですが、互いに協力、切磋琢磨して研究に励んでいます。

先日2001年のアメリカ同時多発テロの現場であるグランドゼロを訪れました。同現場には同事件を追悼するモニュメントと記念館があり、当時の凄惨な状況から、テロの恐ろしさや悲しさを強く感じさせられ、またそれから間もなく今回の爆発テロが発生したことで、日本では意識せずにいた世界の暗い側面を肌で感じております。

ラボの仲間達、お世話になっているニューヨークのロータリアンの皆様を始めとした多くの人々と親交を深め、輪を広げることがごくごく微力ながらも平和の一助になることを切に願っております。

後半の半年、研究の成果を少しでも形にできるよう励んでいきたいと思っております。引き続き変わらぬ、御指導、御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

これから寒い季節になって参りますが御自愛ください。



グランドゼロ



ラボ

### 編集後記

ガバナー月信を担当させていただいてから、他地区の月信も目を通すようになりました。そんな中で毎号20ページ近く上る情報を配信している「BIGクラブ?」を発見、委員長さん方のコメントが1ページにびっしりとあったり、とにかく内容もすごい！よくよく調べてみると、「月信委員会」なるものが存在していて委員長以下10数人のスタッフが配属されておりそれぞれ役割分担をし、組織的に編集されているようです。一方、わがスタッフといえば、クラブメンバーの印刷屋さんとガバナー事務局員さんと自称編集長の私の、いわゆる一つの「家内制手工業」的スタイルでやっております。というわけで今月号もお詫びと訂正を入れさせていただきます(涙)。申し訳ございません。

月信担当地区副幹事 久 恵 龍 三

### お詫びと訂正

ガバナー月信10月号4ページに記載されております「R財団寄付」内に誤りがございました。訂正してお詫び申し上げます。

(誤)ベネファクター 高岡万葉 上田 辰夫 様

(正)メジャードナー 高岡万葉 上田 辰夫 様

(誤)米山功労者(マルチプル) 小松 出口 功 様

(正)米山功労者(マルチプル) 小松 出口 勲 様



国際ロータリー第2610地区

2016-2017年度 ガバナー事務所

〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4

南砺市福光会館 2F

TEL:0763-58-5610 FAX:0763-58-5611

E-mail:okabe16-17@rotary2610.com



### 《表紙写真解説》「小矢部川上流で撮影した白鷺」

水辺で遊んでいるのか餌をあさっているのかは定かではないが、白鳥と見間違えるほどのナイスショットです。

シラサギ類の多くは溪流など清潔な水域には生息せず、富栄養化が進んだ水域に見られますが、市街地に近い田んぼでもよく姿を見かけます。彼らは同じ個所に集まって営巣し繁殖します。

このサギ類の集団繁殖地(コロニー)は鷺山(さぎやま)と呼ばれます。裏の写真は小矢部川の河川敷の草むらの中に集団営巣しているようすです。

○写真提供：三吉外男会員(南砺RC写真同好会)